

Title	寺出道雄教授略歴・主要業績
Sub Title	Biographical sketch and selected scholarly achievements of professor Michio Terade
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	2016
Jtitle	三田学会雑誌 (Mita journal of economics). Vol.108, No.4 (2016. 1) ,p.775(127)- 778(130)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-20160101-0127

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

寺出 道雄 教授 略歴・主要業績

* 2016年3月31日をもって慶應義塾大学
経済学部を定年退職するのにともない、
本学会を退会する会員の略歴・主要業績
を次頁以下に掲載します。

本誌編集委員会

寺出 道雄 教授 略歴・主要業績

I. 略歴

- 1950年 東京に生れる
1974年 慶應義塾大学経済学部卒業
1977年 慶應義塾大学大学院経済学研究科修士課程修了
1981年 慶應義塾大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学
1979年 慶應義塾大学経済学部助手
1985年 慶應義塾大学経済学部助教授
1994年 慶應義塾大学経済学部教授・経済学研究科委員
その他,
白百合女子大学非常勤講師（1985～1986年）
慶應義塾福澤基金によりイギリスへ留学（1988～1989年）
早稲田大学非常勤講師（1995～1996年）
通信教育部学生部長（1989～1993年），経済学部運営委員（2001～2003年），通信教育部学習指導主任（2001～2003年）等。

II. 主要業績

1. 単著

- 『資本蓄積論——歴史の中の経済』慶應義塾大学出版会，1997年。
『資本主義分析の経済学』御茶の水書房，2000年。
『山田盛太郎——マルクス主義者の知られざる世界』〈日本の経済思想〉日本経済評論社，2008年。
『知の前衛たち——近代日本におけるマルクス主義の衝撃』ミネルヴァ書房，2008年。
『マルクスを巡る知と行為——ケネーから毛沢東まで』日本経済評論社，2012年。
『新井白石の経済学——付注と考察』日本経済評論社，2015年。

2. 共編著書

- 『持続可能性の経済学』（細田衛士共編著）慶應義塾大学出版会，1996年。

3. 共編書

『地球環境経済論』上・下（細田衛士共編）慶應通信，1994・1995年。

4. 訳書

『中国の地方都市における信仰の実態』（W. グロータース著）五月書房，1994年。

5. 日本語版監修

『移行期における中国郷村政治構造の変遷——岳村政治』（干建嵘著・徐一睿訳）日本橋報社，2012年。